

# 立命館経済学 第二十卷総目次（昭和四十六年度）

## 論 説

(統)戦時労働市場に関する研究……………	三好正巳	号	頁	頁
——「農工調整」問題を中心として——	一……一	一	一	一(一)——二(一六)
独占段階における独自の・資本制的生産様式の形成(統)……………	坂本和一	一……一	一(一七)——二(一三)	一(一七)——二(一三)
——八幡製鉄所を事例とする具体的分析(二)——	坂本和一	二……二	一(一七)——二(一四)	一(一七)——二(一四)
独占利潤論の論理構成……………	坂本和一	二……二	一(一七)——二(一四)	一(一七)——二(一四)
——『資本論』の論理規定具体化の一つの試み——	甲賀光秀	二……二	七(二四)——九(二七)	七(二四)——九(二七)
搾取論・剰余価値論の論理……………	甲賀光秀	二……二	七(二四)——九(二七)	七(二四)——九(二七)
国家・外国貿易と再生産……………	建林正喜	三……三	一(三七)——三(四七)	一(三七)——三(四七)
——国家独占資本主義分析のための準備ノート——	建林正喜	三……三	一(三七)——三(四七)	一(三七)——三(四七)
経済地理学方法論における「経済地域」について……………	杉野 聡	三……三	三(三四)——九(四五)	三(三四)——九(四五)
独占段階における独自の・資本制的生産様式の形成(統)……………	坂本和一	三……三	九(四〇)——一〇(四五)	九(四〇)——一〇(四五)
——八幡製鉄所を事例とする具体的分析(三)——	坂本和一	三……三	九(四〇)——一〇(四五)	九(四〇)——一〇(四五)
独占利潤の法則と世界市場恐慌……………	建林正喜	四……四	一(四五)——三(五三)	一(四五)——三(五三)
独占段階における独自の・資本制的生産様式の形成(統)……………	坂本和一	四……四	三(五三)——五(五九)	三(五三)——五(五九)
——八幡製鉄所を事例とする具体的分析(四)——	坂本和一	四……四	三(五三)——五(五九)	三(五三)——五(五九)
戦時賃銀統制に関する研究(その二)……………	三好正巳	五……五	一(六三)——四(六六)	一(六三)——四(六六)
——国家独占資本主義賃銀統制の必然性について——	三好正巳	五……五	一(六三)——四(六六)	一(六三)——四(六六)
現代巨大企業における社会的労働過程のプロセス構造……………	坂本和一	五……五	四(六六)——一〇(七七)	四(六六)——一〇(七七)

研究

ウィリアム・ベティの経済理論(中)……………	稲村 勲	二〇〇(七四)——二〇九(三三)
——市民革命経済理論の形成——		
関西地方在住の炭鉱離職者の就労と 生活状態に関する調査報告(統)……………	戸木田 嘉久 川端 久夫	五・六……………一〇六(七二)——一五五(七七)

研究ノート

県民所得統計の発展と県民所得標準方式(統)……………	後藤 文治	四……………六六(五〇)——一三(六五)
----------------------------	-------	----------------------

資料

独占資本主義確立過程の工業構成(その一)……………	伊藤 武夫	五・六……………一五(七七)——一九(八二)
——『工場統計表』からみた「大正期」民営工業の発達趨勢——		

翻訳

エヌ・エス・シューホフ「社会主義経済の 目的関数の問題によせて——いくつかの歴史的局面——」……………	小野 一郎	一……………三九(三九)——一七(七四)
--	-------	----------------------

書評

中国官僚独占資本主義の本質問題について……………	松野 昭夫 芝池 靖夫	五・六……………一九(八二)——三〇(八三)
--------------------------	----------------	------------------------

共同研究室

昭和四六年度第一回研究会「(統)・戦時 労働市場について」……………	三好 正巳	二……………三九(三三)——三九(三三)
---------------------------------------	-------	----------------------

〃	第二回研究会「社会主義のもとでの 「使用価値と価値」……………	芦田文夫	二〇〇(三三三)——二〇〇(三三三)
〃	第三回研究会「ソ連邦における社会主義五〇年の 実践と当面する諸問題」……………	小檜山政克	二〇〇(三三三)——二〇〇(三五五)
〃	第四回研究会「分配論について」……………	甲賀光秀	二〇〇(三五五)——二〇〇(三五五)
〃	第五回研究会「近代天皇制論」……………	後藤靖	三〇〇(四六六)——二七〇(四九三)
〃	第六回研究会「社会主義経済と最適計画化」……………	小野一郎	四〇〇(三六六)——二七〇(六三)
〃	第七回研究会「巨大結合資本について」……………	小牧聖徳	五〇〇(三三三)——二〇〇(四六)
〃	第八回研究会「いわゆる「限界革命」百年」……………	浜崎正規	五〇〇(三四四)——二〇〇(八五〇)
〃	第九回研究会「心身関係論」……………	里見軍之	五〇〇(三六六)——二〇〇(八五三)
〃	第一〇回研究会「新版「ヘーゲル復興」の 動向」……………	細見英	五〇〇(三三三)——二〇〇(八五六)
〃	第一一回研究会「二十世紀 アメリカ文学素描」……………	日高正好	五〇〇(三三三)——二〇〇(八五九)
〃	第二二回研究会「知性が抒情に流れる時」……………	松田利定	五〇〇(三三三)——二〇〇(八六二)
〃	第二三回研究会「財政硬直化」問題と 日本資本主義」……………	内山昭	五〇〇(三三三)——二〇〇(八六五)
〃	第一四回研究会「恐慌論における 固定資本の役割」……………	田中宏道	五〇〇(三三三)——二〇〇(八七〇)
本年度会員業績……………			五〇〇(三三三)——二〇〇(八七二)